

DEKA社 ワークショップのご案内

ワークショップ資料ご希望の際は、
ご連絡先を下記にご記入の上、
FAX **03-6420-0232** まで
ご連絡ください

www.dekalaser.com
www.dekajapan.jp

DEKA社 スキンセラピーワークショップ in 東京

日時： 2011年 **5月15日(日)** 10:30~13:30

場所： 御殿山ガーデン ホテルラフォーレ東京(品川)



「フラクショナル炭酸ガスレーザー「SmartXIDE DOT」の組織学的検証と臨床効果」

■ 講演： 林原 伸治 先生（林原医院）

「SmartXIDE DOTの基礎と臨床」

組織学的検討とその臨床応用: acne scar、rejuvenation、足底疣贅、汗管腫、色素性母斑などへの応用

CO2 fractional laserを照射したとき、実際に組織内で何が起きているのか、照射から数ヶ月にわたり組織学的に経過を追った。今回検証を行ったDEKA社製SmartXIDE DOTは、2段階ピークパルス波形(スマートパルス)を有し、POWER(出力)・DWELL TIME(パルス幅)・DOT PITCH(照射点間距離)・スタックモード(同一点連射)の4つのパラメータ設定の組合せを自由に可変できることが特徴であり、治療目的に応じた細かい治療とその汎用性を高めている。組織学検証を元に acne scar、rejuvenationに対する治療間隔、照射時のパラメーターなどを検討した。またDOT offモードを使った汗管腫や色素性母斑、脂漏性角化症、足底疣贅の具体的な治療方法を紹介する。

(ご経歴) 川崎医科大学ご卒業。川崎医科大学、四国がんセンター、姫路赤十字病院形成外科ご勤務後、平成11年林原医院ご開業。

■ 講演： 実川 久美子 先生（実川皮フ科クリニック）

「にきび瘢痕の長期的評価と低出力照射DDS併用治療のリジュビネーション効果」

フラクショナル炭酸ガスレーザーの瘡瘡瘢痕治療への応用は確立されているものの、ダウンタイムの長さや赤みの長期残存・PIH等の問題点もある。SmartXIDE DOTは他機種にはない機能を有し、これらの問題点を減らして、より効果的な治療を可能にした。長期フォローケースを通してパラメーターの選択、治療間隔についての知見を示したい。リジュビネーション療法として、低出力での照射直後にCaresysで-20℃に冷却しながらヒアルロン酸や各種成長因子をエレクトロポレーション法で導入。両者の併用でダウンタイムを解消し、リジュビネーション効果を高めることが可能である。

(ご経歴) 東京女子医大ご卒業。日赤医療センター皮膚科副部長を経て、実川皮フ科クリニックをご開業。

■ ハンズオンデモンストレーション

ご施設名:

ご住所:

ご芳名:

電話番号:

FAX番号:

株式会社 DEKA JAPAN 〒108-0023 東京都港区芝浦4-18-25 TEL:03-6420-0231 FAX:03-6420-0232
<http://www.dekalaser.com> <http://www.dekajapan.jp>